

新元号対応手順

実行予算書作成システム「実行予算 Light」

実行予算書作成システム「実行予算 Light」で設定されている元号を変更したい場合には、以下の手順を参照してください。

【注意】

実行予算書等の印刷時に和暦を使用している場合に出力される元号は、マイクロソフト社の新元号対応に関するWindows用更新プログラムによって対応されます。新元号対応に必要なWindows用更新プログラムを適用してください。

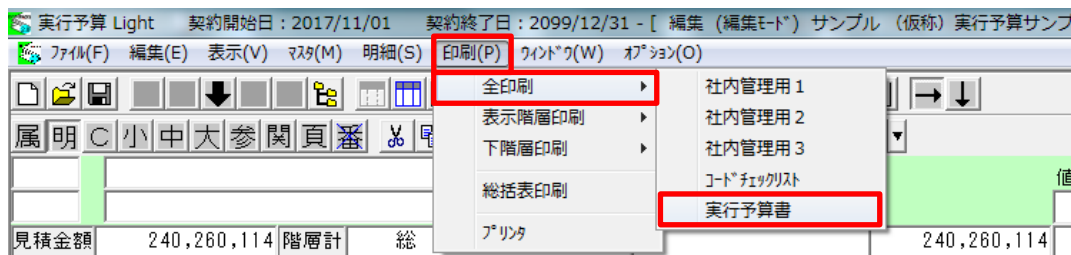
【過去物件の設定値を変更】

1. 実行予算書等に印刷される元号を変更します。

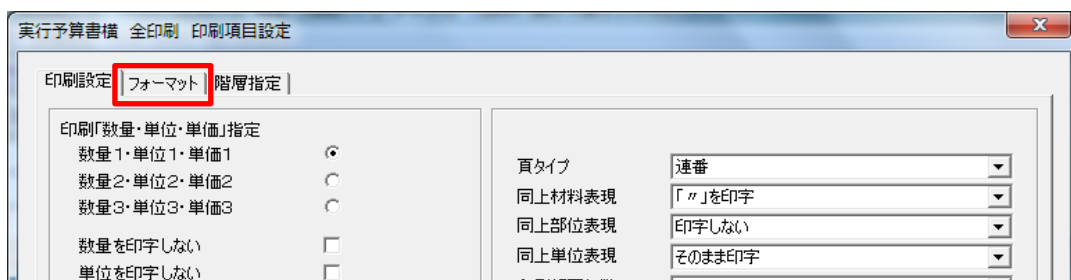
【注意】

実行予算書等の印刷時に和暦を使用している場合に出力される元号は、マイクロソフト社の新元号対応に関するWindows用更新プログラムによって対応されます。新元号対応に必要なWindows用更新プログラムを適用してください。

- (1) 元号を変更する物件の明細編集画面を開き、メニューバーから「印刷」 - 「全印刷」 - 「実行予算書」をクリックします。
(他の印刷メニューからの印刷項目設定の画面も同様の手順となります。)



- (2) 印刷項目設定の画面にて、「フォーマット」タブをクリックします。



- (3) 印刷項目設定の画面（フォーマット）にて、見積書に出力される元号の情報を平成から令和へ変更します。

実行予算書横 全印刷 印刷項目設定

印刷設定 フォーマット | 階層指定 |

ヘッダー

フォント	MS 明朝
日付/社名	日付
横位置	右寄せ
日付設定	和暦99年99月99日 平成31年05月01日
内訳書会社名	***** 協栄建設株式会社 *****

明細

フォント	MS 明朝
名称欄	名称
摘要欄	規格・寸法
数量欄	数量
単位欄	単位

「平成」から「令和」へ変更
「元年」と印刷する場合もこちらで変更

- (4) 「閉じる」ボタンをクリックし、設定を保存して画面を閉じます。